

第35回上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」一般の部 受賞者一覧

賞名	氏名	歌	県
1席	富田 清人	筑豊線七時五分の直方行き貴女を見つめるアイツを見てた	広島県
2席	茅野 勇史	古本に挟まれていたメモ書きに「三時に迎え」行けただろうか	長野県
3席	清水 良郎	手術台の下にうごめく外科医らのサンダル履きの足の親指	愛知県
4席	岩井 光子	この一杯飲み終えたなら歩き出す伏して泣く程若くないから	千葉県
5席	井上 満喜	夕焼けが終焉じみて帰路の角すべてにきみを見つけたくなる	京都府
入選	坊 真由美	さく花はかずかぎりなしことこととブロックを積みあげてゆく吾子	大阪府
入選	小野 まなび	月の道 母ひとり部屋に置いてきて己が影を踏み踏み潰し帰る	大阪府
入選	後藤 正樹	木の洞のような静かさ湛えおり街の光がかたどる諏訪湖	京都府
入選	高島 陽子	「いま電車のった」と五つの胃袋がひたひたひたと近づいてくる	大阪府
入選	岡野 はるみ	片隅に残って闇を飼っていたちぐら今度は黒猫を飼う	大阪府
入選	山田 麦	背に骨をひとつふたつと積み上げて組みたてられたぼくたちは塔	兵庫県
入選	馬渡 壽人	今日よりも若い明日はないものと一日を詠い一日に生きる	長崎県
入選	山本 令子	靴ひもを結びなほした少年がまた走り出すとほくの野原	愛知県
入選	上杉 憲一	裏返し賞味期限を確かめる私の背にも貼られておりしや	兵庫県
入選	斎藤君	農協祭ドンと始まり秋空を背負いて父は肉を焼きおり	栃木県
入選	藤井 良幸	冬という字さえ忘れしえんぴつをえんぴつけずに銜えさす母	兵庫県
入選	増渕 絵理	背に腕をまわせば言葉など持たぬさみしいだけのあなたが残る	宮城県
入選	蛇持 なみじ	朝市の毛蟹はギュウと並べられ海の匂いを互いに嗅げり	兵庫県
入選	上田 由美子	こんなつまみ作るからだと言句言いワインを注ぐ君のほほえみ	東京都
入選	伊藤 智子	同じ嘘気づかないふりできる様原岡棧橋君の影踏む	千葉県
佳作	中里 茉莉子	蓄音機のぜんまい巻きし遥かなる時間ただよう窓に秋の陽	青森県
佳作	山口 繁	働くと言ふことの価値古稀になりバイト仕事でわかったような	静岡県
佳作	六月朔日 光	海苔 ^{のり} は沖まで打たれ浜武 ^{ひび} の茜 ^{あかね} の根 ^ね 方潮の満ち来る	福岡県
佳作	塩浦 香織	きさらぎの雪降る夜の告白の返事をせずに春を待ちをり	千葉県
佳作	岡崎 詔子	あの時の私に何ができただろう「ありがとう」と言ひて夫は逝きたり	奈良県
佳作	関根 道存	難読の地名駅名祭 ^{まつるべ} 時も及 ^{のぞき} 位も過ぎてゆく冬の旅	宮城県
佳作	川松 三男	返り咲く躑躅の下に蟪蛄 ^こ の冬ざれ色の亡骸転ぶ	茨城県
佳作	田上 久美子	あの人の瞳の奥の汽水域求めて泳ぐわたしは人魚	岡山県
佳作	松下 孝裕	言い訳に小さな嘘をいれるのは僕を好きだと君が言ったから	兵庫県
佳作	金子 登	青葉若葉山膨らませ川幅を狭めて雨後の濁流包む	兵庫県
佳作	山田 ゆたか	銀杏を踏む子避ける子蹴飛ばす子焼いても蒸してもウマイと老いは	神奈川県
佳作	吉本 美千代	夏休み揃って昼寝孫四人吾 ^あ と同じ足一人みつけた	兵庫県
佳作	津守 泰子	君のこと何も知らないから好きになる入道雲の湧くがごとくに	和歌山県
佳作	武藤 昭彦	瀬戸の実家の書棚に眠る『主婦の友』図書館船より借りたるままに	東京都
佳作	浅野 伸子	メモ欄に母の書きたる三首あり隠し通したさびしさに遭う	兵庫県
佳作	持田 憲子	ホバリングしながらどこまでオニヤンマ夏の終わりのヨメナ咲く道	広島県
佳作	木村 茂子	ジーパンの似合ふ七十代でありたきと今朝も仕事へ大股に行く	青森県
佳作	櫻井 恵子	人の目となりたる夫のふたつの瞳 ^め 青空見るや花愛でいるや	富山県
佳作	大西 景子	同僚となりし教え子それぞれに面影残し教壇に立つ	兵庫県
佳作	三浦 尚子	骨抜き ^め の鮭の向こうに種なしの柿が売られて 戦さはやまぬ	岡山県
佳作	茂呂田 誠	特番は地震報道に切り替わり不穏な出だしの令和六年	栃木県
佳作	田村 喜久子	孫が描く吾が顔は夫の二倍あり天然パーマが口開け笑ふ	兵庫県
佳作	小谷 さよ子	夫婦して古毛布掛け送り出す農閑期に産まれし子牛一頭	兵庫県
佳作	高橋 よしこ	徘徊の道すじ告げについてきたヌスビトハギの青い三角	京都府
佳作	山口 徳誠	冬の気配ふふむ落ち葉を踏みていく永遠などは信じぬあなたと	沖縄県
佳作	観田 幸美	畦道の草紅葉踏みしりとり ^め の言葉を探す五歳七歳	兵庫県
佳作	澤 洋子	死のカード手渡さるるごと歳晩のはた新春の相続ばなし	兵庫県
佳作	東大路 エリカ	風になり播州平野を吹きゆけば右に早苗田、左に麦秋	兵庫県
佳作	和田 真由	今日からは瓦礫と呼ばれる街並とテレビに映る羽白き鳥	兵庫県
佳作	眞庭 ヨシ子	無事である無事を恥ぢある心湧く災害ニュースの日毎夜毎に	群馬県